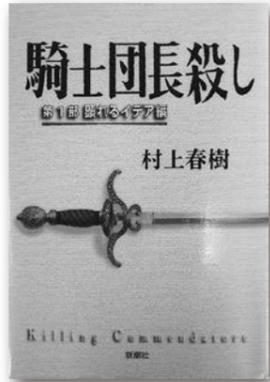




100年以上も昔に世界で金山町がロマンチックな杉のピラミッドの町として紹介されていたなんて! びっくりです!
作者:小栗こぐり(町内在住)

中央公民館図書 9:00~16:00



◆**騎士団長殺し**
第1部・第2部
村上春樹/新潮社

『1Q84』から7年、村上春樹氏の誰しもが待ちかねた本格長編です。この物語はいったいどこに進んでいこうとしているのか? 巡回する物語そして変装する言葉。主人公は狭い谷間の入口近くの山に住んでいた。谷の奥はひっきりなしに雨が降ったが、谷の外側はだいたい晴れていた。騎士団長が顕れるまでは。



◆**ハナミズキのみち**
浅沼ミキ子・文黒井健・絵
金の星社

わすれない3.11...津波で息子を失ったあと、眠れない日が続く、胸が苦しくなり、呼吸困難になることが何度かありました。どうしても会いたくて会いたくて、泣いてばかりいた日々。そんなある日、息子の声ははっきりと聞こえてきたのです。浅沼氏ご自身のお話です。その他にもシリーズで2冊そろえています。

KANEYAMA
地域おこし協力隊がゆく!



『**町全体を巻き込んだカラオケイベントを開催したい!**』

金山町地域おこし協力隊 (兼漆野地区集落支援員) 柴田 学

4月に「春のかねやまを楽しもう」ステージ企画、6月には「中田祭」ライブを行わせていただきました。お越しいただいた皆様並びに関係者の皆様、本当にありがとうございました。そして少し前の話になってしまいますが、集落支援員活動として「漆野地区花見大会」にも参加させていただきました。着任してから毎年参加させていただいている行事ですが、今年は漆野地区の若者「漆野NEWS」と「ライブを提案したところ、思いのほかすぐに実現しました。その後のカラオケも大盛り上がりだったため、地区の若者と協力して近々漆野カラオケ大会のような企画を開催したいと計画しています。また、金山町内には隠れたカラオケファンが多いと聞くので、いつか町全体を巻き込んだイベントにも繋がらねたらと考えています。

かねやま紅風会

園児等のストレスさらふ花吹雪	荒屋 阿部 勝子
花のもと女一人の遊歩道	荒屋 関 喜美子
芍薬を手向けて偲ぶ母の影	菅 越 庄司けみ子
走り梅雨待ち畑植を急ぎをり	菅 越 庄司けみ子
秋田ふき長くむかれて糸ちぢみ	菅 越 庄司けみ子
母の日や感謝の彩の胸かざり	菅 越 庄司けみ子
新緑や句碑に芭蕉の息づかひ	七日町 青柳キエ子
大般若散華舞ひ交ふ若葉寺	七日町 柴田 栖静
語り継ぐ人敬へり雲の峰	七日町 柴田 栖静
母の日や愛のふところ偲びをり	七日町 柴田 栖静
鉢植に間借り蒲公英絮のどぶ	羽場 坂本徳太郎
春休み児等は競輪もときかな	羽場 坂本徳太郎
春の雷子等を追ひ込む古母屋	上台 阿部 一
名湯を巡る旅客や梅雨の空	上台 阿部 一
梅雨しとど黄泉路の友を悼むかに	七日町 村松 奈風
泰平の世を願ひ咲く山法師	七日町 村松 奈風

金山杉俳句会報 第四〇五回

代掻きの水すれすれに燕飛ぶ
水ぬるみむれなす雑魚の流れゆく
春場所や新横綱に涙あり
藤の花ゆれて心を彩どりぬ
菊根分け夫の繰り言聞流す
水の辺に散りくる櫻夕明り

No.139 **森の子ども図書**
交流サロンぼすと内 12:30~17:00

『だめだめ すいか』(白土あつこ作・絵/ひさかたチャイルド)
「おち、すいかだ。食べていい?」
「あ、あさんに聞きました。「だめだめ。こあげるのよ。」たっくんは「じゃあ行ってあげる。」と言い、じいじとすいかを持って行くことになりました。「うんしょ。うんしょ。」かんかん照りの山道を歩いていると、しげみの中から声がしました。「わあ、すいかだ。いいな。」なんとタヌキの声でした。タヌキは楽しいすいか割りのお話などをしてすいかを食べようとしますが、たっくんは「だめだったらだめ!」と言ってじいじのおうちに駆けて行きます。でもたっくんはやさしいから...

7月 新刊 図書

- ずぼらヨガ/崎田ミナ
- 現代語落 おもしろ七席/斉藤洋
- いじめレジスタンス/黒野伸一
- しばしとどめん 北斎羽衣/花形みつる
- 東日本大震災を忘れない(全3巻)/浅沼ミキ子他
- ちびまるこちゃんのはじめてのクッキング絵本(全6巻)/さくらももこ
- ひとめぼれ/畠中恵
- 日本懐かしお菓子大全/松林千宏
- 人生はワンモアチャンス/水野敬也・長沼直樹
- 「いまの説明わかりやすいね」と言われるコツ/浅田さぐる
- 幸せのありか/渡辺和子
- ライザップごはん決定版 おうちで簡単/RIZAP株式会社
- ほんとうの自分になるために マザーテレサに導かれて/片柳弘史

金山町の人口は、**5,747人**
5月末現在

男性	2,789人 (-1)
女性	2,958人 (-7)
世帯数	1,776世帯

5月の異動 ●出生/1人 ●死亡/5人
●転入/2人 ●転出/6人

編集 幸記
▼今月号の特集は認定こども園めぐり。取材中参加させていた「野育の会」のセミナーでの、とある幼稚園のお話がいま印象的だったので紹介させていただきます。
▼その幼稚園には、家事を片付けたお母さんや近所のおじいちゃんなど、大人たちが当たり前に集まるそうです。中には幼稚園で仕事をしてお父さんさえ。写真や映像の中の子どもたちやその保護者は、イキイキと輝いて見えました。
▼めぐりたま新園舎が、多くの人が自然と集まる「大きな家族」の拠点になってほしい。心からそう思いました。(うま)